

10.30 子ども虐待防止にむけて

児童虐待防止パレードが水木しげるロードで行われました。このパレードは、11月の児童虐待防止月間に先駆けて行われ、教育関係者ら約100人が参加しました。

参加者は、「ストップ!子ども虐待」と書かれたオレンジ色のたすきをかけ、シンボルであるオレンジリボンと広報チラシを歩行者に手渡し、「地域で子育てを応援しましょう」と呼びかけました。



11.14 ベニズワイガニおいしい～!

中浜東保育所で「かに集会」が行われ、5歳の園児20人が参加し、境港が水揚げ日本一を誇るベニズワイガニを堪能しました。

このイベントは「境港ベニガニ有志の会」の協力で、市内で3歳以上の園児が通う公・私立保育所、幼稚園の計10カ所で行われました。

園児はかに漁の話聞いた後、食べ方を教わり、自分で身を取り出して試食しました。「あまーい」「おいしい」と大満足でした。

11.16 伯州綿特製「おくるみ」完成

保健相談センターで、6カ月児健診対象の赤ちゃんと母親の代表2組に、安倍副市長から市民と農業公社が栽培した伯州綿100%使用の「おくるみ」(85cm四方、白色、麻の葉柄)が贈られました。

伯州綿は、地球環境・人に優しい自然農法で栽培され、「おくるみ」は肌触りがとても柔らかく、赤ちゃんにも安心して使ってもらえる高品質な仕上がりです。

市では、今年度生まれの赤ちゃんへ、出生届け出や健診時などの際に特製「おくるみ」を贈ります。



11.19 バードスタジアムで境港PR

とりぎんバードスタジアムでサッカーJ2のガイナーレ鳥取vsFC東京の試合が行われました。この試合は境港市ホームタウン・デイということで境港からも応援バスが出て、プロの熱い戦いを目の当たりにしました。

試合開始前には、FC東京サポーターに「かに汁」を無料振舞い。1時間で約500食がなくなり、大好評でした。サポーターからは、「境港に行くよ」との声が聞かれ、境港のPRに大きく貢献しました。